



## 会議議事録

|      |  |
|------|--|
| 会議名  | 令和7年度第3回グループホーム地域連携推進会議  |
| 開催日時 | 2026年2月12日 10:15-12:30   |
| 開催場所 | グループホーム8か所（見学）、まじわる宮前ボランティア室（会議）   |
| 参加者  | 地域民生委員（2名）、他法人の事務長（1名）、学識経験者（1名）、利用者代表（2名）、利用者のご家族（2名）、事務局員（5名）<br>欠席：地域民生委員（1名）、事務局員（1名）  |
| 議題   | 1. ホーム見学<br>2. 利用料の見直し<br>3. 事故報告<br>4. 高山団地のホームに関して<br>5. 地域連携について  |
| 討議内容 | 1. ホーム見学 <ul style="list-style-type: none"><li>● 第1回、第2回にて馬絹ホーム、第2・第3馬絹の3ホームを見学したが、今回は残りの2班に別れ残り8ホームを巡回</li><li>● A班<ul style="list-style-type: none"><li>・ 菅生ホーム ⇒ 宮前・第2宮前ホーム ⇒ 高山ホーム</li></ul></li><li>● B班<ul style="list-style-type: none"><li>・ 宮崎ホーム ⇒ 第2宮崎ホーム ⇒ 五所塚ホーム ⇒ 第2高山ホーム</li></ul></li><li>● 各ホーム巡回でのご感想・ご意見を頂く<ul style="list-style-type: none"><li>・ 菅生<ul style="list-style-type: none"><li>i. 川崎で最初に障がい者専用ホームとして建築 ⇒ 開所式には市議も多数参加</li><li>ii. トイレや洗面所も広くとられ車いすでも問題なさそう</li></ul></li><li>・ 宮前・第2宮前<ul style="list-style-type: none"><li>i. 建具なども木製で統一され落ち着いた雰囲気</li><li>ii. 廊下も広くとられ車いすも問題ない</li><li>iii. 各居室のドアも引き戸で安全性が高い</li><li>iv. 2階の第2宮前と異なり、1階は上がり框なども低くバリアフリーを考えられている</li></ul></li><li>・ 宮崎<ul style="list-style-type: none"><li>i. シンプルで落ち着いたホームで、地域になじむ感じが良い</li></ul></li><li>・ 第2宮崎<ul style="list-style-type: none"><li>i. 6名居住しているが、2部屋に別けれ利用者間の距離感も良い</li></ul></li><li>・ 五所塚<ul style="list-style-type: none"><li>i. 部屋が広く日当たりも良いので気持ち良さそう</li></ul></li><li>・ 高山<ul style="list-style-type: none"><li>i.</li></ul></li><li>・ 第2高山<ul style="list-style-type: none"><li>i. 生活している感が一番強い</li><li>ii. 古い団地であるための不便さはあるが、家賃の安さや団地ならではの地域住民との交流など良さもある</li><li>iii. 昔子供が利用しており懐かしさはあるが、やはり今の広い部屋の生活は快適そうである</li></ul></li></ul></li></ul> |



2. 利用料の見直し
  - 利用料の残額が大きいホームのみ見直す
  - コロナ時に増加した保健衛生費や消耗品費なども落ち着き見直しを実施
  - 但し、物価高もあり運用費不足のリスクを避けるため、毎月の小口現金を増額する予定
3. 事故報告
  - 別紙にて 4 件の事故報告を説明（全て服薬ミス）
  - 第 2 回で報告した馬絹ホームへの見守りカメラを 1 月 22 日に設置
  - 設置後は事故発生がなくなり効果が期待できる
  - 虐待防止委員会でも虐待防止の意味でも良いのではとの意見あり
  - 事故減少にも効果が認められることから他ホームへの展開も今後検討
  - 見守りカメラ設置後、名前の確認や薬数の声出し確認などがあり安心感がある
  - 名前では判らない場合もあるので顔写真を薬に貼るなども良い
  - 服薬ミスをした職員には本人への謝罪をするようにするが、障害特性も考慮が必要
  - うちの子などは謝罪を受けると深刻に考えるため個人ごとの配慮を求む
4. 高山団地のホームに関して
  - 現状区分 3 の方が 1 名おりスプリンクラー設置が必須ではないが、高齢化もあり区分が上がることも時間の問題
  - 市営団地では、スプリンクラー工事をする場合、自室だけではなく建物全体への設置と言われており現実的ではない
  - 今後、新ホーム（日中支援型）を検討するが、追加ではなく引越で考えている
  - その理由としては、職員の確保が難しく、現在介護休暇や傷病休暇などにより欠員補充も苦慮しており、追加では職員基準を満たせない危惧あり
  - 日中支援型を利用するにあたり利用者様の住み替え（ホーム移動）などへのご理解を頂く必要もある
  - また個室化リフォームも行っているため、原状回復にも多額の出費が予想され、市とも交渉予定
5. 地域連携に関して
  - 以下の開催を予定しており、地域の方々へグループホームの存在を知って頂く機会・啓蒙活動を予定
    - 2 月 14 日（土）まじわーる de まなぶにて「グループホームを知ろう」を開催予定
    - 3 月 16 日（月）に向ヶ丘社協研修にて「みのり会の障がい者グループホームについて」を講演予定
6. 次回予定
  - 次回は来年度同様に計画